

団体名 八重瀬町立具志頭小学校	連絡先 TEL：098-998-2216 Eメール：geh-vp@yaese-edu.jp
---------------------------	--

1 実践事項（②「特色ある取組」）

タイトル：「基礎的・基本的な学力の向上を目指した特色ある取組」

2 実践内容

(1) 自分の考えを表現し、学びあいなどのアウトプット型学習の実践

校内研における算数をはじめ、各教科における学習指導において、自分の考えを持たせ、それを伝え合い、児童同士で学びあうアウトプット型の学習を行った。

(2) 朝学習における「道村式漢字学習」「読み上げ計算・百マス計算」「読書」の実施

朝の帯タイムにおいて、週1回「道村式漢字学習」と「読み上げ計算・百マス計算」「読書」を設定し、漢字や計算などの基礎的・基本的な学力の定着に取り組んだ。

(3) 自学自習の推奨

計画学習や「けてぶれ」（計画・テスト・分析・練習）の自学自習の取り組みを児童に知らせ、家庭学習等での自学自習力の育成を図った。

(4) タブレットを活用した個別最適な学び

「東京書籍ドリル」を国語、社会、算数、理科の授業等で活用し、学習の習熟を図った。また、「コグトレ」を活用し、児童の認知機能の向上を図った。また、校内研修でICT機器やアプリの効果的な活用の仕方を紹介し合い、授業改善に取り組んだ。

(5) 校内共通実践事項「ぐしかみピック」の取り組み

校内で特に定着を目指したい5項目（①元気なあいさつ、②机の上の整理整頓、③ベル着・立腰、④ていねいな言葉、⑤はきものをそろえる）を「ぐしかみピック」と称し、ふりかえりを行った。毎月のアンケート結果を各学級にフィードバックし、5項目すべて達成した（学級の80%以上）学級には金メダルとして、校内で称賛した。

3 説明資料



タブレットで「東書ドリル」に取り組む児童



共通実践事項「ぐしかみピック」の取り組み

4 成果

週1回の漢字学習や計算学習や、ICT機器を活用したドリル学習において繰り返し学習を行ったことで、少しずつ基礎的・基本的な学習事項が身についてきた。また、ICT機器を活用することで、児童が意欲的に学習に取り組む児童が増えた。

5 課題

基礎的・基本的な学習内容の定着が不十分な児童がいるため、今後も継続し、学力の向上に取り組んでいく必要がある。